

研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム

産学共同(本格型) 事後評価結果

体系的課題番号	: JPMJTR211E
採 択 年 度	: 2021 年度
分 野	: 第 1 分野
研究開発課題名	: 呼吸機能検査装置搭載用高機能ガスセンサの開発
プロジェクトリーダー 所 属 機 関	: チェスト株式会社
研 究 責 任 者	: 阿部 宏之(宮城県産業技術総合センター)

評価結果の総合所見

本課題は、酸化チタンナノチューブ型ガスセンサに ALD を用いて触媒金属 Pt を担持し、高感度化、高速化をすすめ、また、アレイ化したセンサに機械学習による分析技術を付加することにより更に高度化し、チェストの扱う呼吸機能検査装置に実装することを目指すものである。

提案時の特性が実現できておらず、センサのアレイ化が未達で、中核技術の構築がなされていない。生じた問題に対する原因の追及を十分に実施し、明確な解決策を提示する必要がある。実用化に向けた次の研究開発フェーズに進むための成果が得られず、開発中止となることからイノベーション創出の可能性が低い。

現在の成果をどのように今後活かすかに関して検討が行われることが望ましい。

以上